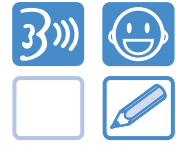


3-1

いくらですか



活動

ねだん 値段をたずねる / こと 答える。

かたち



時間

せつめい編

かす 語-05 数

談話の技術

かくにん 確認する（～ですか）

準備するもの

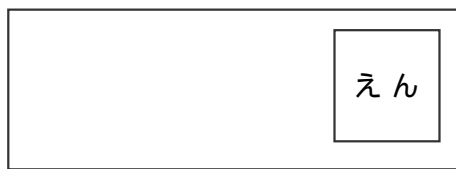
かみ てじゆん さんしやう 紙（＜手順＞参照）

使うことば

えん ひやく せん いくら、～円、百、千

手 順

1. ペアになり、教師は各ペアに1枚ずつ紙を配る。
2. 各ペアはその紙を切って11枚の同じ大きさのカードを作る。0～9の数字と「えん」と書いたカードを1セット作る。
3. 机の右のほうに「えん」と書いたカードを置く。



4. 数字のカードをよくまぜて、裏にして重ねる。

5. ペアの一人は「いくらですか。」と聞く。
6. もう一人はカードを上から4枚とって、絵のように「えん」のカードの左側に順番にならべる。＜モデルテキスト＞のように「～円です。」と答える。
7. 聞いた学習者は、カードを見ないで、聞いた数字を自分のノートに書く。
8. カードの数字と、ノートに書いた数字が同じかどうか、＜モデルテキスト＞のように「～円ですか。」と聞いて確認する。
9. カードをもどして、もう一度まぜて、役割を交代してくりかえす。

モデルテキスト

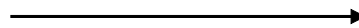
A: いくらですか。

B: ななせんごひゃくはちじゅうさん えん 7 5 8 3 円です。

A: ななせんごひゃくはちじゅうさん えん 7 5 8 3 円ですか。

B: はい、そうです。

7	5	8	3	えん
---	---	---	---	----



3

バリエーション

(1) かず か ならべるカードの数をか変えて、もっと
おお すうじ ちい すうじ れんしゅう 大きい数字や小さい数字の練習をす
る。

(2) れんしゅう かいすう き 練習の回数を決め、それぞれが金額を
ごうけい きんがく たか ほう メモしておき、合計した金額の高い方
か を勝ちとする。